

弘前南SSH通信 (夏の行事号1/2)

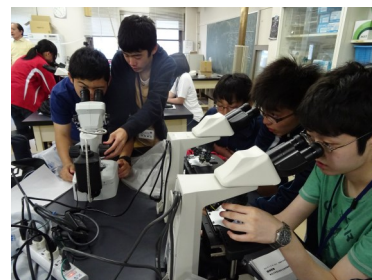


☆夏に行われたサイエンス行事(前半)

今年の夏も様々なサイエンス行事が行われました。SSHならではのものもあり、今回はそれらを紹介します。

①海洋生物学実習 (7/23~24 参加者15名 於 東北大学浅虫海洋生物学教育研究センター)

東北大学経塚先生のもと、ウニの人工授精と発生、潮間帯やタイドプールの生物採集観察、ウミホタルの採集、ホタテの解剖と盛りだくさんの内容を2日間で行い、実物を扱いながら海洋生物に関する理解を深めました。天気にも恵まれ夜は天体望遠鏡で土星を観察するなど、海風そよぐ自然の中での学習会でした。感想)教科書の図だけではわからなかったことが本物を見ることで納得できた。ウニだけでなく様々な海の生き物を見知ることができて「海」に対する興味や関心がとても高まりました。(2年女子2名)



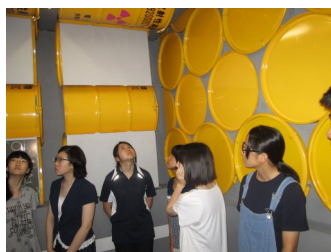
②弘前大学「科学者発見プロジェクト」研究発表会 (7/29 34HR 東海峻也君 於 ヒロロ3Fホール)

東海君は平成26年度に「クワガタの形質と環境条件について」の実験計画を同コンテストに応募、採択され、以降弘前大学の金児先生の御指導のもと、インスリン受容体のmRNAをノックダウンしたコクヌストモドキを用いるなどして実験を進めてきました。2年間の研究成果を報告し、会では取りを務め好評を博しました。感想)学校ではできない、大学ならではの貴重な実験ができました。実験試料は家にあるので現在も実験を継続しています。(東海君)



③白神エクスカージョン (8/4 参加者5名 於 白神山地ブナ林散策道~暗門第3の滝)

白神山地ガイド会渡邊先生の先導のもと、白神山地をトレッキングし、世界自然遺産白神の生物多様性について学びました。道中現れる動植物の名称や生態についての解説に加え、様々な質問にも答えていただきました。感想)実際に林内を歩き、本物を見ながら学べたので樹種にとっても詳しくなりました。(1年男子)



④日本原燃施設見学・研修 (8/5 参加者19名 於 (株)日本原燃 六ヶ所核燃料リサイクル施設)

日本最大の核燃料再処理施設を見学し、原子力発電や日本のエネルギー事情について深く研修しました。感想)施設内部を特別に見学して、そのセキュリティの厳重さにまず驚きました。職員の方々の働いてる姿も間近に見て、原子力を扱うことの責任や原子力開発の将来への可能性を実感しました。(3年男子)

⑤核融合研究施設見学会 (8/9 参加者10名 於 国際核融合エネルギー研究センター)

夢のエネルギー技術とされる核融合の研究者の講義を聴講し、後半は海外研究者との懇談、超伝導に関する実験、および研究施設の見学を行いました。感想)講義では革新的なエネルギー理論に感動しました。お昼はフランス人などの海外研究者と英語で会話したり、グローバルな研究が青森県で行われていると思いました。(2年女子)



○次回も夏のサイエンス行事(後半)を報告します。
○生徒玄関ホールのカウンセリング室脇にSSHの資料コーナーを設けました!各種行事案内や外部イベントのリーフレットを置くので活用してください。